

その響きはまさに〈永遠のスタンダード〉 弦楽合奏の名曲決定版、そして「四季」!!

半世紀以上前、名門サンタ・チェチーリア音楽院の卒業生12名により結成されムジチ合奏団。その数週間後に彼らの演奏を耳にした伝説的指揮者トスカニーニ：「素晴らしい!絶品だ!まだ音楽は死んでいなかった!」と称えられたのを皮切りに、はまさに世界を席卷してきた。

今でこそ世界でもっとも有名なクラシック作品のひとつとなったヴィヴァルディ「四季」だが、それは「四季」のレコーディングが世界中で何百万という売上を記録し、ここでも社会現象を巻き起こした彼らの功績によるものであることに、誰も異論はない。イタリアの突き抜ける青空を思わせるような自発性溢れるアンサンブルの伝統ながらも、時代の最先端を行くような新しい解釈も積極的に取り入れることに躊躇とどかない貪欲な彼らの「四季」は、まさに「永遠のスタンダード」と呼ばれるにふさわしい。

「四季」以外のプログラミングにも、注目だ。バロックから近代まで多様でありながらも、演奏機会の多い定番曲がずらりと並んでいる。珠玉の名曲たちの誰もが知るが、彼らの手にかかるのとどのように響くのか、実に興味深い。

伝統を受け継ぎながら大胆に進化していくイムジチ合奏団の今。歴史ある神奈川音楽堂の高貴な音響で、じっくりと楽しみたい。

イムジチ合奏団 | Musici

1952年、12人の若く才能溢れるサンタ・チェチーリア音楽院の卒業生たちによって結成。編成は、ヴァイオリン6人、ヴィオラ2人、チェロ2人、コントラバス1人、そしてハープシコード。同年3月30日、彼らの公式デビュー・コンサートがサンタ・チェチーリア音楽院で行われ、大成功を取めた。翌4月、ラジオ放送用にリハーサルしているイムジチを聴いた大指揮者トスカニーニが、ジャーナリストの前で彼らについて熱っぽく語り、自らの写真に「素晴らしい!絶品だ!まだ音楽は死んでいなかった!」という言葉を送って彼らに贈ったのだ。その後の驚異的な数々の成功の始まりであった。時を超え、2011年には結成60年記念ツアーを世界中で行い、日本でも新たなイムジチ旋風を巻き起こしている。

彼らの録音したヴィヴァルディの「四季」は世界中で空前のバロックブームをもたらし、日本でも記録的なセールスを記録した。結成以来半世紀余、イタリアの高く突き抜ける青空のように明るい彼らのサウンドは、今も世界中の人々の心を幸福感で満たし続けている。



Marco Fiorini (Vn)



Juditha Hamza (Vn)



Matteo Pippa (Vn)



Francesca Vicari (Vn)



Antonio De Secondi (Vn)



Gianluca Apostoli (Vn)



Massimo Paris (Va)



Silvio Di Rocco (Va)



Pietro Bosna (Vc)



Fabio Fausone (Vc)



Roberto Gambioli (Cb)



Francesco Buccarella (Cemb)

音楽堂は坂を登らないといけないから…と躊躇されている方へ、朗報!

 JR桜木町駅から
無料シャトルバスを運行

桜木町駅 → 音楽堂 無料バス運行
運行時間 ①12:55 ②13:10 ③13:25 ④13:40
予約制
予約開始日:7月9日(金)10:00より~9月25日(土)15:00
神奈川芸術協会へ電話にてお申込み下さい。
Tel.045-453-5080

- 定員に達し次第、受付を終了いたします。
- ご予約いただかないとご乗車になれません。
- 車椅子の方は各便2台までご利用いただけます。ご予約時にお申し出ください。
- 座席を予約するものではありません。お座りいただけない場合もございます。
- ご予約いただいた出発時間に遅れますとご乗車出来ません。
- 道路事情により所要時間が大幅にかかる場合がございます。ご心配の方は徒歩でのご来場をお勧めします。
- 終演後の帰路運行はございません

